

経過報告について

- ・全体スケジュール
- ・アンケート結果について(参考:アンケート構成、画面①②③)
- ・ワークショップ開催結果について

- ・第3回審議のポイント
- ・事務局案について
- ・第4回策定委員会にむけて

全体のスケジュール

項目	R5									
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
事務局作業	骨子案作成 ↔	草案作成 ↔	策定委員会案作成 ↔				パブコメ結果反映案作成 ↔	最終校正 ↔		
策定委員会	第1回 (骨子案提示) 7/18 ●	第2回 (草案提示) 8/23 ●		第3回 (ワークショップ等 結果反映案提示) 10/25 ●			第4回 (パブコメ結果 反映案提示) ○			
ワークショップ				10/18 ●						
オンラインアンケート実施			9/16	10/12 ↔						
パブリックコメント						1か月程度 ↔				
公表										公表 ○

【参考】アンケート構成

アンケートは多くて5問

あなたはスマートシティという言葉を知っていますか？

- ・聞いたことがあり、内容も知っている
- ・聞いたことはあるが、内容は知らない
- ・聞いたことがない

簡単なSCの説明

スマートシティを実現することの必要性

- ・あなたはスマートシティの実現を目指す必要があると思いますか？

期待しない理由の確認

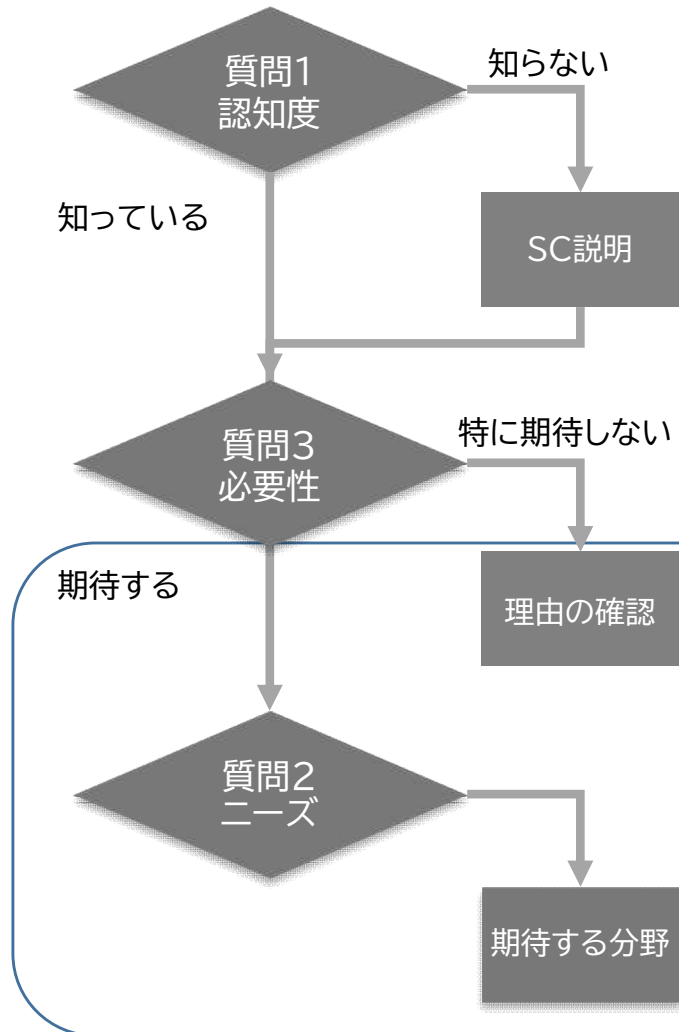
この部分が
構想に繋がります

スマートシティに何を求めますか？

- ・今ある課題の解決
- ・課題解決ではないワクワク感
- ・遷宮に向けた取り組み
- ・なんとなく、ぼんやり期待
- ・

期待する分野は何ですか？

- ・
- ・
- ・



【参考】アンケート画面①

1 入力 2 確認 3 完了

伊勢市では、デジタル技術を活用したよりよいまちづくりを進めるため、地域全体で目指す姿を示す「スマートシティ伊勢推進構想」の策定作業を進めています。策定にあたって、皆さんが思う「デジタル技術を活用したよりよい伊勢市」について、ご意見をお聞かせください。

問いは全部で最大8問です。
簡単なアンケートですので、ご協力よろしくお願いします。

Q1. 【複数回答可】伊勢市にお住まいですか？または、伊勢市に通勤・通学されていますか？
当てはまるもの全てにチェックを入れてください。 必須

住んでいる
 通勤している
 通学している
 どれも当てはまらない

Q2. あなたはスマートシティという言葉聞いたことがありますか。 必須

聞いたことがあり、内容も知っている
 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
 全く聞いたことがない

【スマートシティについて】
「スマートシティ」は、当初エネルギー効率の観点からスタートしましたが、そこからデジタル技術の発展により、データ連携や活用、分野間・都市間連携などの考え方が入ってきました。

伊勢市では、デジタル技術を活用したデジタル変革（DX）により、サービスの向上、組織運営の効率化及び地域課題の解決を行うこととしています。

【例】

- 高齢者や子育て世代が利用しやすい自動運転車や次世代モビリティによる交通サービスの充実
- 仮想空間（ヴァーチャル空間）でまち歩きが出来る体験サービスの提供
- スマートウォッチなどで運動量や生活習慣をデータ化することによる健康寿命の延伸
- AI技術による事務作業の効率化やロボット技術による組立作業などの自動化
- カメラやセンサーを利用した遠方からの高齢者見守りサービス

などを行っていきたいと考えています。

【参考】アンケート画面②

Q3. スマートシティを実現することの必要性について

あなたはスマートシティの実現を目指す必要があると思いますか。 必須

- 思う
 思わない

Q4. 【複数回答可】 Q3.で目指す必要があると「思う」と回答した方にお尋ねします。

伊勢市がスマートシティの実現を目指す際、どんな街を目指していきたいですか？ 必須

- 環境に配慮しながら古き良き伊勢を感じられる街づくり
 働きがいを感じることで健やかに過ごすことができる街づくり
 市民が快適な日常生活を送ることができる街づくり
 住む人も来る人もみんなが楽しくワクワクする街づくり
 国内外から多くの方が訪れ移住してくる国際的な交流が盛んな街づくり
 人口減少による労働力不足などの課題を解決した持続可能な街づくり
 都市機能、防災・防犯対策の充実した、便利で安心・安全な街づくり
 なんとなくいい街になると思うから目指してほしい
 その他

Q3. スマートシティを実現することの必要性について

あなたはスマートシティの実現を目指す必要があると思いますか。 必須

- 思う
 思わない

Q6. Q3.で目指す必要があると「思わない」と回答した方にお尋ねします。

何故目指す必要がないと思うのか教えてください。

0 / 60000

【参考】アンケート画面③

Q4. 【複数回答可】Q3.で目指す必要があると「思う」と回答した方にお尋ねします。
伊勢市がスマートシティの実現を目指す際、どんな街を目指していきたいですか？ 必須

- 環境に配慮しながら古き良き伊勢を感じられる街づくり
- 働きがいを感じることができ健やかに過ごすことができる街づくり
- 市民が快適な日常生活を送ることができる街づくり
- 住む人も来る人もみんなが楽しくワクワクする街づくり
- 国内外から多くの方が訪れ移住してくる国際的な交流が盛んな街づくり
- 人口減少による労働力不足などの課題を解決した持続可能な街づくり
- 都市機能、防災・防犯対策の充実した、便利で安心・安全な街づくり
- なんとなくいい街になると思うから目指してほしい
- その他

Q5. 【複数回答可】Q3.で目指す必要があると「思う」と回答した方にお尋ねします。
どのような分野での取組を進めてもらいたいですか。 必須

- 環境保全（自然保護・景観・脱炭素等）
- 伝統文化
- 教育・学習
- 医療・福祉
- 子育て
- 高齢者
- 農林水産・商工業
- 観光
- 地方自治
- 防災・防犯
- 都市整備（建設・土木・交通・運輸・物流）
- その他

今回のアンケート内容③

Q7. どのような年齢・性別・業種の方がどのようなご意見をお持ちかを反映するため、属性情報についてお答えください。

性別

男性 女性 その他 回答しない **必須**

年齢 **必須**

_____ 歳

業種 **必須**

_____ ▼

Q8. いただいたご意見に対して詳しくお聞かせいただく場合もございますので、もしよろしければお名前とメールアドレスをお教えてください。（任意入力）

名前

_____ 0 / 60000

メールアドレス

_____ 0 / 60000

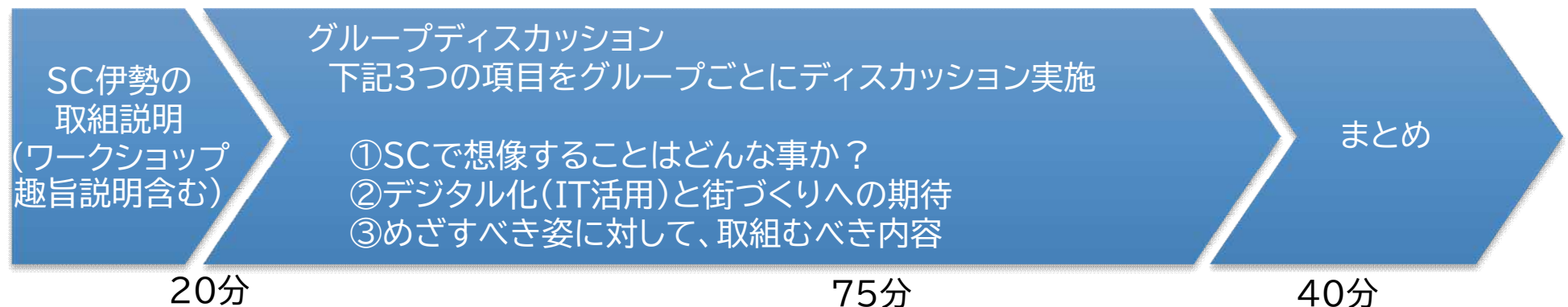
ワークショップ開催結果(別添 資料3-2)

開催時期 令和5年10月18日 18:30~20:45

対象者・規模 伊勢市在住・在勤・在学 35名
※ 社会人 3名
※ 大学生 21名
※ 高専生 11名

目的 “スマートシティ” に対する考えを伺い、SC伊勢推進構想及びSC伊勢推進協議会においても参考意見とさせていただく。

内容 5~6名/6グループが討議



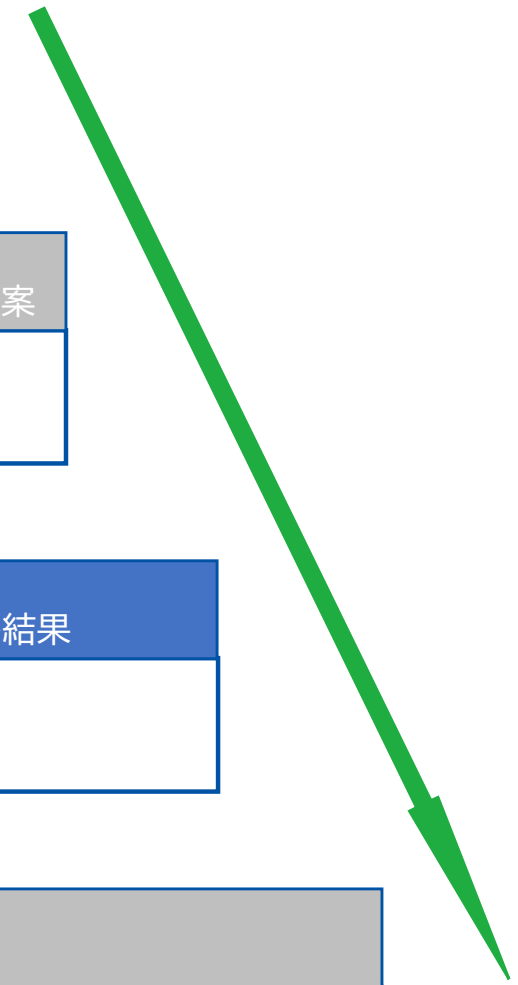
第3回審議のポイント(事務局から示すもの、委員の皆様を求める役割・いただきたい意見)

第1回 (7月)	【事務局から示すもの】これまでの取組、今後の進め方、構想骨子案(各分野の課題)
	【委員の皆様を求める役割・いただきたい意見】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 進め方がこれでよいか ○ 各分野でこうあるべきと考える姿や課題と思うことの発表

第2回 (8月)	【事務局から示すもの】 「成果品イメージ」、「あるべきと考える姿」、「課題の解決」を目指すための方向性などの事務局案
	【委員の皆様を求める役割・いただきたい意見】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 草案の方向性に対するご意見 ○ あるべき姿の実現、または課題を解決するためにやるべきと考える施策

第3回 (10月)	【事務局から示すもの】 「意見を踏まえた方向性」「取組事例」等を盛り込んだ策定委員会案、ワークショップ・アンケート結果
	【委員の皆様を求める役割・いただきたい意見】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 方向性・取組事例に対するご意見 ○ ワorkshop及びオンラインアンケート結果に対する意見

第4回 (1月)	【事務局から示すもの】 これまでにまとめた方向性や出た意見を反映させた暫定案、パブリックコメント結果
	【委員の皆様を求める役割・いただきたい意見】 <ul style="list-style-type: none"> ○ パブリックコメント結果に対する意見 ○ その他、全体に対する意見



事務局案 (別添 資料4)

第4回策定委員会に向けて

第3回の内容確認

【事務局から示すもの】

1. アンケート結果及びワークショップ結果のご報告
2. 「意見を踏まえた方向性」「取組事例」等を盛り込んだ事務局案のご提示

【委員の皆様を求める役割・いただきたい意見】

1. アンケート結果及びワークショップ結果に対する意見
2. 方向性・取組事例に対するご意見